

第26回 中国地区GHP研究会のご案内

日時：2021年10月16日（土）16：00～19：00

会場：ホテルチューリップ東方2001

開催方法：コロナの状況次第と思いますが、ハイブリッド方式で検討中

参加費：1,000円 会場にご参加いただいた方には、軽食を準備させていただきます

今回のテーマ：『依存症』

【一般演題1】16：00～16：50

座長：大立博昭 先生

鳥取大学病院 精神神経科

1. 「アリピプラゾールLAIの使用経験」

演者：錦織 光（にしこおりひかる）先生

島根県立こころの医療センター 精神科

2. 「統合失調症患者の周術期における院内連携の現状と課題(仮)」

演者：枝廣 暁（えだひろさとる）先生

岡山大学病院 精神科神経科

【一般演題2】16：50～17：40

座長：和辻健太 先生

川崎医科大学附属総合医療センター 心療科

3. 「飲酒量低減薬（ナルメフェン）を用いたアルコール依存症の外来治療」

演者：豊田ゆかり 先生

瀬野川病院 精神科

4. 「入院中も飲酒要求が抑えられなかった下咽頭がんの一例」

演者：松原敏郎 先生

山口大学 精神科

【コーヒーブレイク】17：40～18：00

【特別講演】18：00～19：00

座長：町野彰彦 先生

呉医療センター・中国がんセンター 精神科

「がまんのいらぬ減酒治療」

演者：角南隆史 先生

佐賀県立医療センター好生館 精神科

角南先生はアルコール依存症に造詣が深く、佐賀県立医療センターでは、精神科リエゾンとともに、院内他科の通院患者さんや他院の患者さんで減酒治療目的の方を受け入れる「減酒外来」を開いておられます。

共催：中国地区GHP研究会/大塚製薬株式会社

代表世話人：和田 健（広島市立広島市民病院 精神科）

当番世話人：町野彰彦（呉医療センター・中国がんセンター 精神科）